大村地区

大村地区まちづくり協議会

会　　長	高 田 文 洋	所在地	鳥取市用瀬町鷹狩 3-12
事務局長	谷村　伸一	TEL/FAX	0858-87-2884 / 0858-87-2892
設立年月日	平成 21 年 3 月 7 日	Mail	cc-omura@it.city.tottori.tottori.jp
世 帯 数	404 世帯	HP	http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/omura-1
組織構成	地域活性化部会、文化体育部会、健康福祉部会、広報委員会		

地域コミュニティ計画　『大村地区まちづくり計画書』

- 策定時期　平成 22 年 3 月（第 1 次計画書作成）、平成 23 年 1 月（第 1 次概要版作成）
  平成 26 年 3 月（第 2 次計画書改訂）、令和元年 3 月（第 3 次計画書改訂 概要版作成）
- 支援宣言　平成 22 年 6 月 2 日
- スローガン　「だれもが参加　みんなでつくる　ふるさと大村」

◆ 地域の課題

各集落の住民の高齢化と過疎化に伴い、住民同士のつながりが希薄になり、防犯・防災・救急などの緊急事態時にどれだけ互助活動に繋げられるかまちづくりの根幹が試される時機に来ています。鷹狩駅近くに若者世代による新規居住者が増加しております。既存自治会への加入について受け入れ側の自治会からは各種の事情により、新規自治会として対応してほしいとの考えもあり、加入者側の思いと合致できず新たな課題が発生しています。

◆ 主な活動内容

今年度は 4 月から各種会議を経て「春の花いっぱい運動」、「大村地区大運動会」を開催することができました。地区内の保育園児、小学生は殆ど参加し、千代南中学生は 15 人がスタッフとしても協力くれて大運動会が盛り上がりました。「おう穴まつり」は 7 月最終日曜日開催として、準備を進めております。例年続けた事業について少しずつ見直しをして実施します。環境美化活動の「クリーンもちがせ」は年 2 回開催します。「資源回収」は、夏季一度の実施に変更しております。地区住民の高齢化に伴う各事業役員の心理的・体力的負担も考慮しながら今後も各種の会議、事業を進める必要があります。

① 地域活性化部会〔役割：地域活性化・地域資源の活用・環境美化・防火防災・防犯等の課題の検討及び解決策を協議し支援する。〕主に環境美化活動を行っています。上記記載の事業をはじめ、地域の自然遺産である「赤波川渓谷のおう穴群」の環境整備は今年もボランティア 40 名～50 名で作業を行います。整備後には「おう穴まつり」を実施します。夏場の「赤波川渓谷のおう穴群」でリゾートを楽しんでほしいと考えています。8～9 月に地区防災研修会を行います。

② 文化体育部会〔役割：文化・芸能・スポーツ・青少年育成等の課題の検討及び解決策を協議し支援する。〕7 月、「防犯パトロール大村総会」に、智頭警察署員を招き地区住民との連絡会を開催します。通年の活動として小学生・中学生の登下校時見守り活動を行っています。「大村地区大運動会」「おう穴まつり」の実施。

③ 健康福祉部会〔役割：地区住民の健康づくり、福祉活動等の課題の検討及び解決策を協議し支援する。〕11 月にはふれあいまつりで作品の展示等、人権啓発研修会（視察）を計画しています。「用瀬町米寿・喜寿・敬老祝賀会」は記念品と写真撮影（喜寿年齢者のみ）は例年通り実施しました。

④ 広報委員会は、例年通り「広報おおむら」を年 2 回の発行に向けて地域の情報や事業報告等記事の収集等を行っています。

◆ 今後の計画

身近な地域の課題である「安全・安心なまちづくり」のため防災マップの利用、緊急時避難所物品の充実、避難所の開設（公民館）受入れ訓練、救命救急・消火・避難・通報訓練など、様々な事例に合わせた訓練を行うとともに、課題別に検討委員会を立ち上げて話し合いを進めていくこととしています。